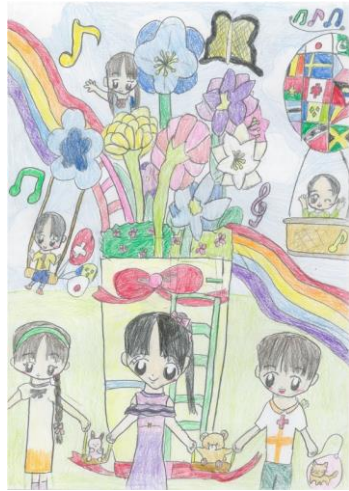


# 小学4年生の作品

※掲載は受付順になっています



山内 愛彩

いつか、作品みたいなはなやかで、平和な、事こや事けんがない安全で、いろんな人となかよく、365日ずっと、くらしていきたい思いです。



岡勢 依令那

赤ちゃんが公園で遊んで笑っている。おじいちゃんとおばあちゃんは、海にしずむ夕陽をながめている。そんな あたりまえのよくある 風景が一番平和だと思います。ずっとこの平和が続きますように。



伊藤 史織

わたしはせんそうがなく、差別のない世界中の人々が幸せにくらせる平和な世界をそうそうしてこの作品をかきました。みんなが平和にくらせますように



大槻 綾土

自然ゆたかで海がきれいな町がずっとつづいてほしい

# 小学4年生の作品

※掲載は受付順になっています



伊東 真奈美

地球に住む動物も人間も笑顔でくらせる平和なまち



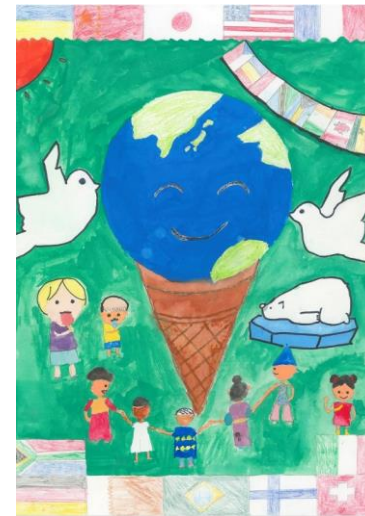
石原 日向子

世界中の子どもたちが安心して笑顔で歌を歌えるように心をこめてこの絵をかきました。



長尾 拓磨

全国がゆたかにくらせて、せんそうのない世界



初山 紗穂

温だん化がすすんでいる地球をみんなで、守っている。地球をアイスにみたくて書きました。みんなでなかよく手をつないで平和をねがっています。



# 小学4年生の作品

※掲載は受付順になっています



植田 理都

くるしさに心をしばられることなく、せんそうやテロ、はげしい男女さべつなどをなくして、みんなに平和の光をあて、「平和の心」をあたえられたらなと思ってえがきました。



中村 光莉

せんそうをやめてほしい。生物を大切にいじめないでほしい。元気な世界であってほしい。



内田 結梨

ミサイルなどをなげないでみんながみんなわかちあってほしい！  
(ロシアやウクライナにミサイルをうたない！)



岡澤 芽依

自然を大切にしてほしい。どんな人でも幸せな思いになってほしい。いつでも笑顔な所になりたい。

# 小学4年生の作品

※掲載は受付順になっています



山田 葵

絵の中にえがかれているのは、わたしの家族です。コロナではなれて悲しかったけれど、会えなくなったからみんなでいっしょにいる時間は大切なんだと思いました。わたしにとっての平和とはそんな大切な家族といっしょにご飯を食べる時間です。いつもはお母さんが料理を作っているけれどわたしの大好きなものをみんなにつくってあげている絵です。これからもこんな平和がずっとつづくといいなと思います。



近井 美月

人も動物もなかよくできたら、平和と思いながらかきました。



高橋 太佑

ぼくが大好きなおすしの家にいろんな動物がくらしていて毎日おすしを食べてしあわせな感じ



鈴木 優芽

年齢や性別、育てられた環境がどれだけ違ってても 手を差しのべられるような、そんな平和な世界になってほしいです。



# 小学4年生の作品

※掲載は受付順になっています



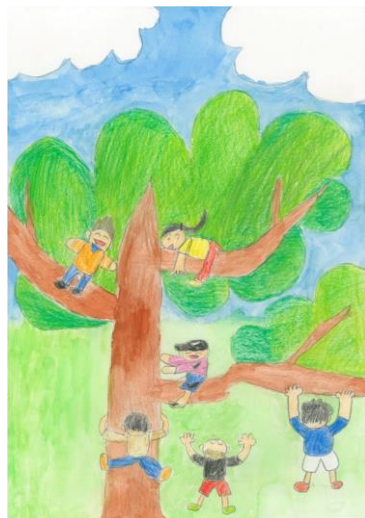
木村 友飛

しぜんの多い町



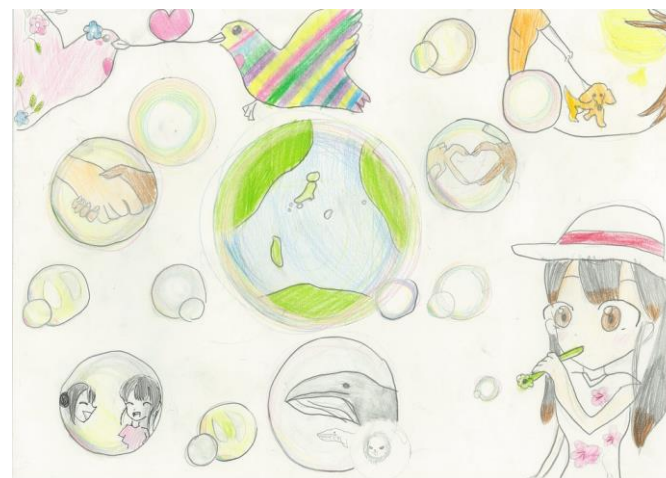
前川 愛結

ゆうえんちを電車ではして子どもたちがえがおで楽しそうな感じをだしてみました。ここにくるといやなことなんて電車にのってわすれると思いながら書きました。電車がにじの上をはしているようにかいて平和にしました！



玉井 つばさ

緑いっぱい公園でたくさんのお友達とぼくの大好きな木のぼりをして、おもいっきりあそべるような平和なまちが世界中にあふれますように。



木原 七花

私は、シャボン玉の中にかきました。なぜかという、シャボン玉は、どこまでも高く、遠くへ行く、つまり、みんなにとどけられると思つてこのシャボン玉をかきました。左上には、にじいろのとり、植物のとりをかきました。なぜなら、にじいろのとりをみると、みんながえがおになる、植物のとりは、浦安市には、もっともっと植物を多くしたいと思つたので、かきました。

# 小学4年生の作品

※掲載は受付順になっています



竹村 愛茉

わたしはこの作品に町の人がみんな幸せになるように平和になれと思いをこめて書きました。



豊福 咲菜

わたしは浦安市が大好きだからつつじの花をかきました。ほなひらの色をわけてテーマにしました。まずオレンジがテーマの花びらのテーマは、子どもたちがよろこんでもらえるかんきょうにしました。次にむらさきです。むらさきの花びらのテーマ「家」です。次にみどりです。みどりの花びらのテーマは「自然」です。次に水色です。水色のテーマは「川」です。次に赤色です。赤色のテーマはかんきょうにやさしいとりくみです。さいごに、まんやかにちきゅうをかきました。なんでかいたのかというと、世界をつうじて平和なまちになってほしいからです。



渡辺 葵

私には大きくなったら、なりたいものや、やってみたいことがたくさんあります。明るい未来を想ったり、楽しいゆめを持てるのが今は平和で幸せだからなんだと思います。地球に住むみんながワクワクするようなすてきな未来を描きながら毎日すごせますように。とねがって地球型のガムボールマシンにみんなのゆめをつめこんだ絵をかきました。



寺田 紗和

日本の子どもたちだけでなく、外国の子どもやウクライナのせんそうでくるしんでいる子どもたちもみんななかよく楽しくあそんでほしいなと思いながらかきました。



# 小学4年生の作品

※掲載は受付順になっています



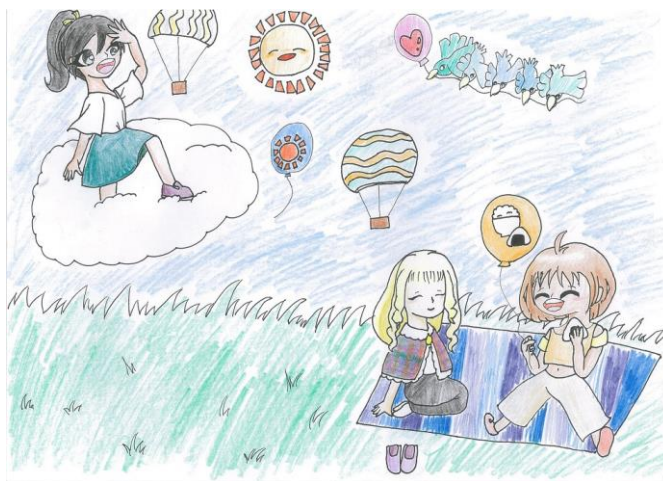
五十嵐 琴子

わたしは、動物たちも平和に暮らししてほしいと思ったのでこのようにかきました。動物たちもこの「平和な木」のように、平和に楽しく暮らしてほしいと思いました。「平和な木」をにじいろにした理由は、にじのように明るいまちで、動物たちも暮らしてほしいという意味がこめられています。



尾崎 留花

○みんななかよく、さべつがない町。  
○海をみんなできれいにしたい！



平賀 理紗

うかんでいるふうせんには、それぞれ、意味があります。太陽のマークがえがかれているふうせんには、「くうしゅうがない、晴れた空」という意味があります。ハートのマークがえがかれたふうせんには、「動物が存在できる、ゆたかな自然がある」という意味があります。ごはんのマークがえがかれたふうせんには、「満足できる量のごはんがあり、うえてなくなってしまう人がいない」という意味があります。



三浦 優里子

世界に1つのコンパスで地球の円が書かれていたら、と考えて書きました。環境問題や戦争で世界に1つのコンパスのネジがどんどんゆるんで、どんどんきたない地球の円になってしまおうと思います。そうしないためにサンタクロースみたいに必要な人にご飯や勉強をとどけたり、それぞれどんな人もよいところを見つけ合ったり、してみんながかがやける美しい世界になってほしいと思って

# 小学4年生の作品

※掲載は受付順になっています



武内 花奈

花をたくさんかいて「平和」ということを表わしています。この世界にはいろんな人がいるということを伝えるために、いろんな服やいろんなかみがた、いろんな顔の人をかきました。花と人、動物などのいろんな生き物がせい別関係なくなかよくくらしていることを表わしました。



安藤 昂

みんながーしょにピクニックに行っている事にこめた平和への思いは、ピクニックで、同じ物を食べ、同じ景色を見て、同じ音を聞く。これでみんなが平等な事を表しました。あとにじの向こうには、白いはとがとんでいるようにしました。



金井 鴻典

無料でお菓子などが食べられて大きな果物なども食べれて空を飛べる道具や飛ぶ龍などに乗れる楽しさを表しています。楽しい空想を表して描いた絵です。



下平 依千叶

どこの国とかかんけいなく、なかよくなれるようになったらいいなと思った。



